

早期天候情報

地方 東北地方



表示

[説明△](#)

東北地方

低温と大雪に関する早期天候情報（東北地方）

令和7年11月27日14時30分

仙台湾気象台 発表

東北地方 12月4日頃から かなりの低温

かなりの低温の基準：5日間平均気温平年差 -2.1°C 以下

東北日本海側 12月4日頃から 大雪

大雪の基準：5日間降雪量平年比 224%以上

東北地方の気温は、12月3日頃までは平年並か高い日が多いですが、12月4日頃からは、冬型の気圧配置が強まり寒気の影響を受けやすくなるため、かなり低くなる可能性があります。また、12月4日頃からは、東北日本海側を中心に、この時期としては降雪量がかなり多くなる可能性があります。

農作物の管理等や水道管の凍結に注意するとともに、除雪などの対応に留意してください。また、今後の気象情報等に留意してください。

<参考>

この期間の主な地点の5日間降雪量の平年値は、以下のとおりです。

地点 平年値

五所川原 13センチ

青森 17センチ

弘前 16センチ

酸ヶ湯 52センチ

鷹巣 11センチ

秋田 5センチ

横手 20センチ

矢島 12センチ

酒田 3センチ

新庄 15センチ

山形 5センチ

米沢 10センチ

若松 5センチ

只見 23センチ

むつ 7センチ

十和田 7センチ

盛岡 5センチ

湯田 29センチ

北上 5センチ

川渡 7センチ

古川 2センチ

新川 5センチ

最新の気温の見通しは2週間気温予報（毎日更新）をご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/twoweek/>

早期天候情報は、原則として毎週月曜日と木曜日に、情報発表日の6日後から14日後までを対象として、5日間平均気温が「かなり高い」もしくは「かなり低い」となる確率が30%以上、または5日間降雪量が「かなり多い」となる確率が30%以上と見込まれる場合に発表されます（降雪量については11月～3月のみ）。このページの情報の更新は、発表日の14時45分までに行いますので、情報発表の有無の確認は、14時45分頃以降にお願いいたします。

▶ [早期天候情報等の説明](#)